

# Heiner Goebbels: Black on White

Music Theater based upon texts by Edgar Allan Poe and Maurice Blanchot  
with Ensemble Modern (Germany)

KYOTO EXPERIMENT 2017  
京都国際芸術祭 京都国際演劇祭 Kyoto International Performing Arts Festival

ハイナー・ゲッベルス ×  
アンサンブル・モデルン [ドイツ]

## Black on White

エドガー・アラン・ポーとモーリス・ブランショのテキストに基づく音楽劇

2017/10/27 [fri] 19:30, 10/28 [sat] 15:00

京都芸術劇場 春秋座 (京都造形芸術大学内) Kyoto Art Theater Shunjuza



KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2017公式プログラム

ハイナー・ゲッベルス×アンサンブル・モデルン[ドイツ]

## 「Black on White」

エドガー・アラン・ポーとモーリス・ブランショのテキストに基づく音楽劇

Heiner Goebbels: Black on White  
Music Theater based upon texts by Edgar Allan Poe and Maurice Blanchot  
with Ensemble Modern (Germany)



©Christian Schafferer

《ミュージック・シアター》として世界的に知られる、

ゲッベルスによる音楽劇。

世界トップレベルの室内合奏団「アンサンブル・モデルン」の18人も楽団員がパフォーマーともなって様々な音を紡ぐ壮大な舞台、待望の日本初演。

2017年10月27日[金]19:30、10月28日[土]15:00

京都芸術劇場 春秋座(京都造形芸術大学内)

Kyoto Art Theater Shunjuza

\*上演時間80分

\*受付開始、当日券販売は開演の60分前

\*10月28日[土]ポストパフォーマンスストークあり

\*10月28日[土]は託児サービスあり(有料:¥1,500、要事前予約。10月21日までにKYOTO EXPERIMENT事務局まで)



©Olympia Orlova

ハイナー・ゲッベルス | Heiner Goebbels

作曲家、演出家。1952年生まれ。フランクフルト・アム・マインを拠点に活動。

1990年代のはじめより、『Black on White』(出演:アンサンブル・モデルン)などの独創的な音楽劇(ミュージック・シアター)を作曲、演出。作品は主要な国際フェスティバルで発表され高い評価を得てきた。自らもメンバーである実験的ロックグループCassiberの活動や、パリのボンビドゥー・センターをはじめとする多くの美術館や展覧会でインスタレーション作品も発表している。現在は、ギーセン大学応用演劇学教授およびヘッセンのシアター・アカデミーの代表を務める他、グラミー賞に2回にわたリノミネートされ、2012年には世界で最も権威のある演劇賞と言われる国際イプセン賞、パーミンガムシティ大学から名誉博士号を授与されるなど、数多くの国際的な賞を受賞している。

www.heinergoebbels.com

アンサンブル・モデルン | Ensemble Modern

1980年に結成されたアンサンブル・モデルンは、世界でもトップレベルの現代音楽合奏団。現在、10か国から20人の楽団員が活動しており、団員の異なるバックグラウンドが、楽団内の豊かな文化を作り上げている。フランクフルト・アム・マインを拠点に、指揮者や音楽監督を定めず、団員全員でコレクティブに活動。個性的で独特なレパートリーを持ち、ザルツブルク音楽祭、ベルリン音楽祭、リンカーン・センターフェスティバル(ニューヨーク)、フェスティバル・ドートンヌ・パリ、ルツェルン音楽祭といった国際フェスティバルの他、ケルン・コンサートホール、コンツェルトハウス・ベルリン、エッセン・コンサートホールをはじめとする、世界的に有名なホールで年間約100公演を行う。ジョン・アダマス、ハイナー・ゲッベルス、ジェルジュ・クルターグ、ジェルジュ・リゲティ、カールハイツ・シュトゥックハウゼン、スティーヴ・ライヒ、フランク・ザッパといった著名アーティストとの、長年にわたる冒険的な試みも高く評価されている。CDアルバムの多くは、エコー賞やドイツレコード批評家賞を受賞した他、グラミー賞にも複数回ノミネートされている。

www.ensemble-modern.com

ドイツを拠点に80年代から活躍する現代音楽家ハイナー・ゲッベルスが、ついにKYOTO EXPERIMENTに登場する。

紙の上をペンが走り、文字が書かれる。マイクで拾われたペンの音は朗読の音と重なり、やがて音楽家たちが舞台上に現れる…。ゆっくりと空間を立ち上げるインスタレーションのように始まるこの舞台は、ある瞬間に突然、音楽家たちによるコンサートになる。現代音楽、ジャズ、黒人音楽、礼拝音楽といった多彩な楽曲を次々と演奏する中、大太鼓にテニスボール、フルートにあわせたやかんの音、朗読音源など、楽器演奏だけにとどまらないあれこれの音が入り混じり、振付された音の群はある種の風景画を空間に描き出す。鑑賞者はそこに自分が関心を抱いているもの、あるいは自分自身を見出すことになる。'不在'は中心の不在であると同時に、中心は舞台上にいない死者でもある。舞台にはハイナー・ミュラーがエドガー・アラン・ポーの小説「影」を読み上げる声が幾度となく挿入される。東ドイツの重要な劇作家、ミュラーの演劇作品で音楽を担当してきたゲッベルスからの、ユーモアあるレクイエムのように聞こえてくる。

2017年10月27日[金]19:30、10月28日[土]15:00

京都芸術劇場 春秋座(京都造形芸術大学内)

Kyoto Art Theater Shunjuza

\*上演時間80分

\*受付開始、当日券販売は開演の60分前

\*10月28日[土]ポストパフォーマンスストークあり

\*10月28日[土]は託児サービスあり(有料:¥1,500、要事前予約。10月21日までにKYOTO EXPERIMENT事務局まで)

演出助手:シュテファン・ブーフベルガー | Stephan Buchberger  
プロダクションマネージャー:ミヒャエル・K.シュミット | Michael K. Schmidt  
電気技術監督:フランク・クラウス | Frank Kraus  
照明技術:ホルガー・グレス | Holger Kreis  
ステージマネージャー:マルセル・ハイデ | Marcel Heyde  
舞台美術アシスタント:トルステン・クノス | Thorsten Knöös  
音響技術:フォルカー・ベルンハルト | Volker Bernhart  
衣裳アシスタント:ヤニーナ・バルトフーパー | Janina Baldhuber

・アンサンブル・モデルン | Ensemble Modern  
ディートマー・ヴィースナー | Dietmar Wiesner(ビッコロ、バスフルート)  
キャサリン・ミリケン | Catherine Milliken(オーボエ、ディジュリドゥ、ヴォーカル)  
ローラント・ディリー | Roland Diry(クラリネット)  
マティアス・シュティヒ | Matthias Stich(コントラバス、クラリネット、サクソフォン)  
バルバラ・ケーリク | Barbara Kehrig(ファゴット)  
ザール・ベルガー | Saar Berger(ホルン)  
ウィリアム・フォアマン | William Forman(トランペット)  
ウーヴェ・ディルクセン | Uwe Dierksen(トロンボーン)  
ヘルマン・クレッツマー | Hermann Kretzschmar(アコーディオン、サンプレー、シンバル)  
ウリ・ヴィゲット | Ueli Wiget(クラヴィコード、ハーパ)  
ルミ・オガワ | Rumi Ogawa(ツインパロン、パーカッション、スピーカー)  
ライナー・レーマー | Rainer Römer(パーカッション)  
ジャグディエー・シュ・ミストリ | Jagdish Mistry(ヴァイオリン)  
スヴァンテ・テスマン | Swantje Tessmann(ヴァイオリン)  
フレヤ・リッツ・カービー | Freya Ritts-Kirby(ヴィオラ、ヴォーカル)  
エヴァ・ベッカー | Eva Böcker(チェロ)  
ミヒャエル・M.カスパー | Michael M. Kasper(チェロ)  
ヨアヒム・ティネフェルト | Joachim Tinnefeld(コントラバス、エレキベース)



©Katrin Schilling



©Christian Schafferer

2017年10月27日[金]19:30、10月28日[土]15:00

京都芸術劇場 春秋座(京都造形芸術大学内)

Kyoto Art Theater Shunjuza

\*上演時間80分

\*受付開始、当日券販売は開演の60分前

\*10月28日[土]ポストパフォーマンスストークあり

\*10月28日[土]は託児サービスあり(有料:¥1,500、要事前予約。10月21日までにKYOTO EXPERIMENT事務局まで)

[チケット料金(全席指定)]

一般 | 前売¥5,000 / 当日¥5,500

ユース(25歳以下)・学生 | 前売¥3,000 / 当日¥3,500

高校生以下 | 前売・当日 / ¥1,000

ペア[前売のみ] | ¥9,500

\*他の公式プログラムとあわせてみるとお得なセット券もご用意しています。

(取り扱い:KYOTO EXPERIMENTチケットセンター)

[チケット発売]

2017年8月8日[火]11:00-

\*フリーパスを含む各種セット券はKYOTO EXPERIMENTチケットセンターのみ取扱

[チケット取り扱い]

◎KYOTO EXPERIMENTチケットセンター(11:00-20:00 日曜・祝日休 [フェスティバル開催期間中は無休])

・オンライン | <https://kyoto-ex.jp>[セブン-イレブン引取]

・電話予約 | 075-213-0820[セブン-イレブン引取]

・窓口 | 京都市中京区烏丸通蛸薬師下ル手洗水町645 flowing KARASUMA 2F

◎京都芸術劇場チケットセンター(平日10:00-17:00)

・オンライン | <http://www.kpac.org>[要事前登録]

・電話予約 | 075-791-8240(平日10:00-17:00)

・窓口 | 京都市左京区北白川瓜生山2-116(京都造形芸術大学内)(平日10:00-17:00)

その他、ロームシアター京都、チケットびあ、イープラスにて販売

\*オンラインは年中無休、24時間受付

\*車椅子をご利用のお客様、足の不自由なお客様は、お電話にてお申込み・お問い合わせ下さい。075-791-8240(京都芸術劇場チケットセンター)

\*当劇場2階席への移動は階段のみとなります。

[お問合せ]

KYOTO EXPERIMENT事務局(平日11:00-19:00)

京都市中京区烏丸通蛸薬師下ル手洗水町645 flowing KARASUMA 2F

Tel.075-213-5839 E-mail [info@kyoto-ex.jp](mailto:info@kyoto-ex.jp) <https://kyoto-ex.jp>

[アクセス]

〒606-8271京都市左京区北白川瓜生山2-116 京都造形芸術大学内

Tel. 075-791-8240 <http://www.k-pac.org/>

主催:KYOTO EXPERIMENT、京都造形芸術大学舞台芸術研究センター  
平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業  
協力:京都市立芸術大学音楽学部、ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川

京都芸術劇場 春秋座 [京都造形芸術大学内]  
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116

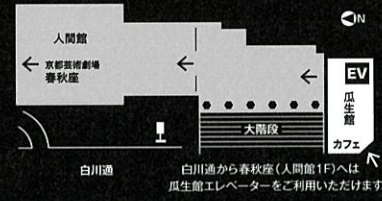


■JR-近鉄[京都]駅、京阪[三条]駅、阪急[河原町]駅から京都市バス5系統[岩倉]行きに乗車。[上終町京都造形芸大前]下車(「京都」駅から約50分、「三条」/「河原町」駅から約30分)

■京都市営地下鉄[丸太町]・[北大路]駅(北大路駅バスターミナル)から京都市バス204系統循環[高野・銀閣寺]行きに乗車。[上終町京都造形芸大前]下車(約15分)

■京阪[出町柳]駅から叡山電車に乗り換え、[茶山]駅下車、徒歩約10分

■タクシーご利用の場合、「京都」駅から約30分。地下鉄[今出川]駅から約15分(「京都」→「今出川」は地下鉄で約10分)。※ 所要時間はあくまで参考としての標準時間です。天候や交通事情により変わりますのでご注意ください。※ 駐車場はございませんので、お車・バイクでのご来場はご遠慮ください。



KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2017 | 2017.10.14-11.5

公式プログラム参加アーティスト:金氏徹平、バク・ミンヒ、田中余緒子、スン・シャオシン、池田亮司×Eklekto、村川拓也、ハイナー・ゲッベルス×アンサンブル・モデルン、トリシャ・ブラウン・ダンスカンパニー、マルセロ・エヴェリン / Demolition Incorporada、神里雄大 / 岡崎藝術団、ダレル・ジョーンズ、researchlight

主催:京都国際舞台芸術祭実行委員会[京都市、ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都芸術センター(公益財団法人京都市芸術文化協会)、京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター]